

令和7年度 津山西中学校教育評価のまとめ（保護者）

津山市立津山西中学校

学校教育評価にご協力くださり、誠にありがとうございました。

保護者・生徒の皆様のご意見を真摯に受け止め、より充実した学校教育を実践すべく努力して参ります。

表面に保護者、裏面に生徒の集計結果を載せております。

4 よく当てはまる 2 あまり当てはまらない		3 だいたい当てはまる 1 まったく当てはまらない				評価について				
						★4と3で占める割合が A:80%以上 B:50%以上 C:20%以上 D:20%未満				
観 点		4 3 2 1				今年度			前年度	
						%	評価	前年比	%	評価
1	お子様は、「学校が楽しい」と話している。	19	70	14	3	84	A	+1	83	A
2	お子様は、「授業はわかりやすい」と話している。	3	54	41	8	54	B	-6	59	B
3	お子様は、「先生は話しやすい・相談にのってくれる」と話している。	13	66	26	1	75	B	+2	72	B
4	お子様は、宿題などの家庭学習がきちんとできている。	27	44	27	8	67	B	+2	65	B
5	お子様は、きちんとした言葉づかいができています。（小中連携重点項目）	17	52	36	1	65	B	-10	75	B
6	お子様は、身のまわりの整理整頓ができています。（小中連携重点項目）	14	43	42	7	54	B	+12	42	C
7	校則やマナーについて、学校の指導に満足している。	13	70	18	5	78	B	+0	78	B
8	学校は間違った、行動に対して、正しく対応してくれていると思う。	18	66	16	6	79	B	-3	82	A
9	学級PTA活動を通して、担任や保護者との仲間づくりができています。	2	59	39	6	58	B	+6	52	B
10	津山西中だより『紫竹』や学級通信などで、学校や学年の情報が家庭に伝わっている。	21	64	18	3	80	A	-4	84	A
11	部活動の取り組みに満足している。	17	56	27	6	69	B	-3	72	B
12	参観日や学校行事の日時は出席しやすい。	13	64	28	1	73	B	-4	77	B
13	地域の行事に参加している。	12	47	41	6	56	B	+3	52	B
14	お子様のスマートフォンやゲーム等の使用について約束事を決めている。	17	52	30	7	65	B	+1	64	B
15	本校がコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）であることを知っている。	9	49	30	17	55	B	+21	34	C
16	本校がコミュニティ・スクールの活動として、各地区の行事や公民館等のボランティア活動への中学生の参加促進の取り組みをしていることを知っている。	12	49	31	14	58	B	+20	38	C

【学校評価（生徒）を受けて】

様々な課題が見えるアンケート結果となった。【1 お子様は「学校が楽しい」と話している。】では、肯定的回答が84%と良い結果となった。一方、【2 お子様は「授業はわかりやすい」と話している。】では、昨年度比で6ポイント減少し、肯定的回答は54%となった。学校の基盤は授業であり、学校生活の中で生徒が最も長い時間を過ごすのも授業である。この結果を真摯に受け止め、校内研修や教科会の充実を図り、授業改善に継続して取り組んでいきたい。また、教師が生徒の声により丁寧に耳を傾け、一人でも多くの生徒が「わかった」と実感できる授業づくりを進める必要がある。

また、【6 お子様は、身のまわりの整理整頓ができています。】では、昨年度比で12ポイント増加したものの、肯定的回答は54%にとどまり、依然として課題が残っている。この項目は小中連携の重点項目であり、9年間を通して育成を図る視点で取り組む必要がある。生徒は多くの教科書やノート、プリント類を日々扱っており、机やロッカーから教材がはみ出している様子がしばしば見られる。授業担当者はプリント配布時にファイルへ閉じるよう指導し、クラス担任は一日の終わりにロッカーや机の中の整理を促すなど、整理整頓の習慣化に向けた声かけを継続していく。

さらに、【14 お子様のスマートフォンやゲーム等の使用について約束事を決めている。】では、生徒63%、保護者65%と、いずれも課題が残る結果となった。家庭でのルールづくりや、決めた約束を継続して守るための働きかけが必要である。

令和7年度 津山西中学校教育評価のまとめ（全校生徒）

4 よく当てはまる 2 あまり当てはまらない						3 だいたい当てはまる 1 まったく当てはまらない						評価について				
												★4と3で占める割合が A:80%以上 B:50%以上 C:20%以上 D:20%未満				
観 点						今年度			前年度							
						%	評価	前年比	%	評価						
1	学校は楽しい。	120	133	24	6	89	A	+2	88	A						
2	授業開始時刻には、教室で授業を受ける準備ができています。	221	55	6	1	98	A	+3	95	A						
3	授業に集中して学習できている。	103	145	33	2	88	A	-1	88	A						
4	授業中生徒間で話し合う活動では、話し合う内容を理解したうえで、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えている。	132	128	22	2	92	A	+1	91	A						
5	宿題はきちんと提出できている。	117	110	43	14	80	B	+4	76	B						
6	計画的に家庭学習ができています。	60	115	83	26	62	B	+7	55	B						
7	生徒会・委員会活動や学校行事に積極的に取り組んでいる。	131	102	37	14	82	A	+2	80	A						
8	きちんとした言葉づかいができています。	89	154	34	7	86	A	-0	86	A						
9	身のまわりの整理整頓ができています。	139	104	30	11	86	A	+0	85	A						
10	先生は、わかりやすく授業を教えてくれる。	130	126	23	5	90	A	-1	92	A						
11	先生は話しやすく、相談にのってくれる。	114	119	36	12	83	A	-2	85	A						
12	先生は間違った行動に対して、正しく対応してくれている。	150	107	22	2	91	A	-1	93	A						
13	先生は自分の良いところを認めてくれている。	139	119	19	4	92	A	+3	89	A						
14	学級活動や学校行事を通して、学級・学年の人と協力し、仲間づくりができています。	144	123	13	3	94	A	+1	94	A						
15	学校の規則やマナーを守って、生活できている。	152	110	19	3	92	A	-1	93	A						
16	自分には良いところがある。	105	121	39	16	80	A	+0	80	A						
17	部活動の取り組みに満足している。	124	94	30	31	78	B	-2	80	A						
18	あなたは、地域の行事などに参加している。	53	100	86	45	54	B	+1	53	B						
19	家庭では、スマートフォンやゲーム等の使用について約束事が決められている。	90	87	55	51	63	B	-4	67	B						

【学校評価（生徒）を受けて】

どの項目も概ね肯定的な結果となった。しかし、【6 計画的に家庭学習ができています】では、昨年度比で7ポイント増加したものの、肯定的回答は62%と依然として低い状況である。春に実施した全国および県の学力調査のアンケート結果によると、家庭での学習時間が「1時間未満」と回答した生徒が50%となっている。

また、【5 宿題はきちんと提出できている】では80%と高い数値が示されていることから、プリントやワークなどの「提出物」としての宿題は取り組んでいる一方で、小テスト、単元テスト、定期テスト、自己診断テストなど、日々のテストに向けた学習時間が十分に確保できていないことが課題である。

加えて、【19 家庭では、スマートフォンやゲーム等の使用について約束事が決められている】は、昨年度比で4ポイント減少し、肯定的回答は63%であった。特に、使用時間に関するルールが定められていなかったり、決められていても守られていなかったりする実態が見られる。

学校としては、フォーサイトによる学習時間の確認や「メディアコントロール週間」の取組を通して、家庭での時間の使い方の改善を図りたい。また、今年度もスマートフォンに関するトラブルが多く発生していることから、道徳や学級活動を通じてメディアリテラシーを育成する必要がある。